

平成29年10月10日（火）

午後 1時30分 開会

午後 2時10分 閉会

場所 : 全員協議会室

〔市長発言〕

榊原純夫市長：改めまして、議員の皆様方に第8回はんだ山車まつりに関しまして、お礼を申し述べさせていただきたいと思っております。7日は早朝まで雨が残りましましたので、午前のスケジュールに一部変更がございましたが、8日は好天にも恵まれ、大変多くの皆様方にご来場いただくことができました。速報値ではございますが、来場者数は前回と比べ若干増加をいたしまして、7日が28万人、8日が27万人の計55万人といたしております。なお、前は53万人でございました。また、開催にあたっての事故、トラブルなどに関しましては、確認中ではございますが、現在のところ重大事故などの発生の報告は受けておりません。ただ、好天に恵まれ気温も上昇しましたことから、熱中症と思われる方が数多くございまして、救急出場件数が2日間で23件でございました。現在、山車まつり開催に伴います経済効果などの測定を専門の調査機関に委託し、実施中ではございます。後日改めて第8回はんだ山車まつりの経済効果を含めました総括をご報告させていただく予定でございます。山車まつり開催にあたりましては、議員の皆様、そして実行委員会の皆さんを始め、山車組関係者、ボランティアなど、大変数多くの皆様のご理解、ご協力をいただきまして、無事終了することができました。この場をお借りして改めて厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

〔報告案件〕

1 第37回半田市総合防災訓練の訓練概要について

斉藤清勝防災監：資料に基づき説明

質疑なし

2 新病院建設に関する午ヶ池の調査結果について

竹内甲司半田病院事務局長：資料に基づき説明

渡辺昭司議員：水利権のある方がどれくらいあるのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：何件というのは掴んでいないのですが、岩滑の周辺の田んぼの方が水利権を持っていらっしゃるようです。愛知用水が入っておりますので、愛知用水を使っていらっしゃる方に水利権があると思っています。

渡辺昭司議員：これは調べたりすることはできるのか、できないのかをお願いします。

笠井厚伸市民経済部長：こちらには午ヶ池水利組合というものがございまして、

場所としましては、南吉記念館の北側から知多半島道路にかけての方が水利組合を構成しておりますので、私どもの方で調べさせていただきます。

成田吉毅議員：事業費について積算中となっておりますが、いつごろ判明するのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：土地の条件によって建設費は大きく変わるかと思いますが、市職員駐車場と同等規模のものというように計算をすると、土地の造成だとか、土地の購入、道路整備、上下水道の引き込み、まあインフラ整備ですね、そのところを調査しているわけなのですが、まだ一部調べきれていないものがあるものですから、それほど長くはかからないと思っています。

成田吉毅議員：それがどれぐらいになるかお伺いしたいのですが。

竹内甲司半田病院事務局長：1か月もかからないと思います。

成田吉毅議員：我々もこういうことを聞かれる場面があると思います。議会の方にも、個人の方でいろいろ気になっている方もみえますし、今度20日に議会報告会もございますし、金額がどれぐらいになるかということをおそらくその場でも、質問される市民の方もみえるのではないかと考えています。個人的には、総務委員長もやっていますので、説明責任があるかと思っています。細かい金額ではなくてもいいので、おおまかなところで、できれば20日の前までに出していただけるとありがたいと思っていますがいかがでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：20日までに出来るように努力をいたします。ただ、その数字につきましては、超概算であることをご承知おきいただきたいと思っております。

成田吉毅議員：その後、1か月後ぐらいに詳しいものが出されるというように考えていてよろしいですね。

竹内甲司半田病院事務局長：この数字をもし出したとしても、これはやはりきちっとはじいたわけではなく、どちらにしても超概算ということになりますので、一か月以内には出せるとは思いますが、その数字につきましても目安の数字というようにご理解いただきたいと思っております。

加藤美幸議員：東と西の両方の午ヶ池について、牛に対する工事やサイレンの騒音による影響というように書いてありますが、畜産業者の方から直接ふさわしくないというような意見があったのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：直接病院側として、畜産業者の方にヒアリングをしたことはありませんが、防災訓練などでヘリコプターを飛ばす際には、半田運動公園周辺の牛舎の方から事前に教えてほしいというようなことを伺っておりますので、やはりそういった影響があるというようには思っております。

成田吉毅議員：東午ヶ池の方が平井撓曲の直下にあると書かれていますが、どの辺りになるのでしょうか。

斉藤清勝防災監：手元に資料はございませんが、南北に撓曲が潜入しておりますので、東午ヶ池に近い辺りだと記憶しています。

久世孝宏議長：撓曲とは何かを説明していただいてよろしいでしょうか。

斉藤清勝防災監：活断層の一種には違いないのですが、地面が裂けているわけではなくて、地盤がS字状に、わかりやすく言うと生せんべいがS字状に動くような形で、池から北を見ると平井地区一帯は、かなり地盤が低くなっているこ

とがお分かりになると思います。そういった広い範囲で地盤がS字状にうねっているような、昔そういう動きをしたことがあるエリアです。

久世孝宏議長：活断層とは言わないけれど、活断層の一種という理解でよろしいでしょうか。

斉藤清勝防災監：そのように分類されています。

中村宗雄議員：これを見させていただいていると、東午ヶ池も西午ヶ池も全く話にならないということが、まとめられているかと思うのですが、事業費の積算はできていないというなかで、事業期間だけが明確に4年以上長くなると明記されているところが今回のポイントだと思うのですが、4年以上必ずかかるという根拠はどこにあるのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：都市計画に関する諸手続きですとか、用地買収にかかる期間というのを見込んで、4年以上半田市職員駐車場へ建てる場合よりもかかると書かせていただいたものです。

中村宗雄議員：その4年間というのは、一民間事業者が普通にこういうところでこういうものを建てようとしたときにかかる4年間というものと、公共性の高いものが、愛知県の認可を得なければならなかったり、いろいろな手続きの中で、超法規的とは言いませんが、ある程度加味されながらやっていっても4年間かかるということなののでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：公共性の高い建物といえども、やはりきちっとした手続きは踏んでいかなければならないということなので、市であれば多少民間でやるよりも短くなる可能性はあるかとは思いますが、それでもやはり手続きにかかる時間というのは4年間必要だと考えております。

中村宗雄議員：その4年間というのは本当なのですか。いろいろなところから、いろいろ聞こえてくる情報を混ぜてみますと、本当はそんなにかからないのではないかと、この資料というのは西午ヶ池も東午ヶ池も話にならないということがまとめられている資料だと思うのですが、大事なものは時間軸だと思います。この時間というのが最後に左右するポイントの中で、本当にこの4年間というのが間違いのないということでもよろしかったのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：許可権者、それから許可権者に近い都市計画課ですとか、建築課ですとか、そういった部局と調整したうえで、4年以上かかるというように考えているところであります。

中村宗雄議員：以前は10年かかると言っていたものが、6年も短縮された理由というのは何かあるのでしょうか。前回私が一般質問した時に10年はかかるとお答えいただいたわけなのですが、今回精査するにあたって6年短縮されたのは、どこから短縮されたのでしょうか。

竹内甲司半田病院事務局長：6年というのは建設期間がありますので、その期間は除いて4年以上かかるということで記入させていただいたものです。設計ですとか、建設という期間は除いています。

[その他]

- ・ 中部知多衛生組合議会行政視察（8月4日）報告
加藤美幸議員：行政視察報告書に基づき説明
質疑なし

- ・ 知多中部広域事務組合行政視察（7月11日－7月12日）報告
石川英之議員：行政視察報告書に基づき説明
質疑なし